

第29回

日本看護管理学会学術集会 シンポジウム

テーマ 施設基準から見た医療の質と病院経営の最適化戦略

2025年8月23日(土) 14:40～16:10

2040年問題を視野に、医療・介護の複合的ニーズを抱える高齢者に対応するため、入院時から退院後の生活を念頭にいた PFM（Patient Flow Management：患者入退院管理）が定着しています。「入退院支援」「病床管理」「地域医療連携」等の取り組みにより、在院日数の短縮等やさまざまな加算等が病院運営にも大きな影響を与えています。

本シンポジウムでは、地域医療の政策的な動向や入退院に関連する診療報酬・施設基準を概括し、現場の課題を整理しながら、患者の QOL を支える支援や地域医療など連携の在り方、看護職の負担軽減や病院経営の向上など、これからの看護管理はどうあるべきか、最適化戦略を探っていきます。

会場 第10会場 グランドメルキュール 札幌大通公園3階 ボールルームAB

定員 700名(先着順) ※当日資料を配布しますが、不足した場合はご容赦ください。

座長

国際医療福祉大学大学院 教授・副大学院長
一般社団法人 日本施設基準管理士協会 顧問 福井トシ子氏



講師

■ 入退院支援を取り巻く診療報酬の活用・管理：病院経営の柱
(株)ウォームハーツ 代表取締役
一般社団法人 日本施設基準管理士協会 理事 長面川さより氏



■ PFM 導入による看護職の負担軽減と経営改善
JA 長野厚生連佐久総合病院
佐久医療センター 外科医長 西澤延宏氏



■ 地域医療体制を維持するために、高度急性期の病床機能を果たす
横浜市立市民病院 副看護部長
施設基準管理士 望月久美子氏



第2回 施設基準管理士の看護職のつどい

8月21日(木) 18時から札幌市内において、看護職で「施設基準管理士」の資格を持っている方々の交流会を開催いたします。
ご希望の方は7月31日(木)までに日本施設基準管理士協会ホームページにある「お問い合わせ」より備考欄に「施設基準管理士の看護職のつどい希望」とご記入のうえ、お申し込みください(会費 5,000 円)。追って詳細をお知らせします。

皆さまのご参加
お待ちしております！



第29回 日本看護管理学会学術集会のご案内
<https://c-work.co.jp/29janap/>



第29回日本看護管理学会学術集会
二次元バーコード